

平成 28 年 7 月 22 日

## 平成 27 年の観光動向をお知らせします

### ～入込客数は震災以降 4 年連続で増加、外国人宿泊数は過去最高となりました～

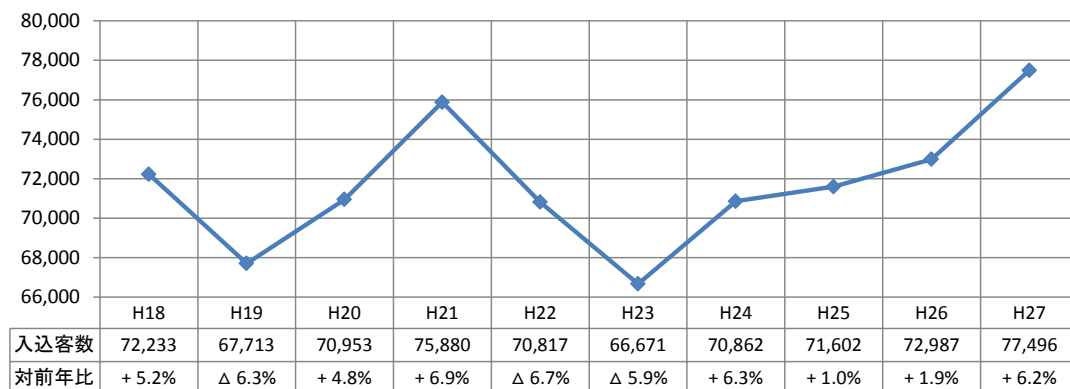
#### 1 平成 27 年本県観光入込客数（本県調査結果〈平成 27 年 1 月～12 月〉）

総数 77,496 千人（対前年比 6.2%増、4,509 千人増）～震災以降 4 年連続で増加～

- 3 月に開業した北陸新幹線の開業イベントや沿線施設への入込が増加したほか、大地の芸術祭等の大規模なイベントへの入込等の影響により、平成 27 年の観光入込客数は、前年比で 6.2%増加しました。
- エリア別では、水と土の芸術祭等のイベントや都市型観光施設等への入込が好調だった下越地域や、北陸新幹線が開業し、沿線施設やイベントへの入込が好調だった上越地域などで増加しました。一方、佐渡地域では団体客の減少等の影響により、昨年と比べて減少しました。

（単位：千人）

延べ入込客数の推移



【地域別入込客数】

（単位：千人）

| 地域名 | H27    | H26    | 前年比    | 増加した主な観光地点                                                    |
|-----|--------|--------|--------|---------------------------------------------------------------|
| 下 越 | 32,302 | 30,640 | +5.4%  | ○水と土の芸術祭 77.5万人(皆増)<br>○地域文化交流施設「ちぐら」 63.0万人(+18.6万人)         |
| 中 越 | 17,133 | 16,505 | +3.8%  | ○道の駅パティオにいがた 111.9万人(+12.0万人)<br>○石地海水浴場 24.0万人(+7.0万人)       |
| 魚 沼 | 12,442 | 11,444 | +8.7%  | ○大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 51.1万人(皆増)<br>○十日町雪まつり 30.0万人(+18.0万人) |
| 上 越 | 14,154 | 12,866 | +10.0% | ○糸魚川ジオステーションジオパル 36.1万人(皆増)<br>○北陸新幹線上越妙高駅開業記念イベント 8.5万人(皆増)  |
| 佐 渡 | 1,466  | 1,531  | △4.3%  | ○鬼太鼓inどっとこむ 1.8万人(+0.2万人)<br>○素浜海水浴場 0.7万人(+0.4万人)            |

※ 四捨五入の関係で合計が一致しない

## 2 平成 27 年度本県外国人宿泊数（本県調査結果〈平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月〉）

188,624 人泊（対前年度比 37.5%増、51,418 人泊増）～過去最高～

- 中国からの団体ツアーの増加や、スノーシーズンにおける台湾やオーストラリアからの観光客の増加により、県調査としてこれまで最高だった 26 年度（137,206 人泊）を上回る宿泊数となりました。

### 【地域別の状況】

|         |                   |
|---------|-------------------|
| アジア地域   | 122,118人泊（+42.6%） |
| ヨーロッパ地域 | 18,137人泊（+31.1%）  |
| アメリカ地域  | 9,745人泊（+0.6%）    |
| オーストラリア | 32,285人泊（+46.3%）  |
| その他地域   | 6,339人泊（+5.7%）    |
| 合 計     | 188,624人泊（+37.5%） |

### 【誘客対象地域の状況】

|             |                   |
|-------------|-------------------|
| 韓 国         | 14,007人泊（+37.6%）  |
| 台 湾         | 39,129人泊（+17.2%）  |
| 中 国         | 46,835人泊（+81.5%）  |
| （うち中国（香港除く） | 31,151人泊（+88.8%）） |
| （うち香港       | 15,684人泊（+68.5%）） |
| ロ シ ア       | 3,564人泊（+7.0%）    |
| オーストラリア     | 32,285人泊（+46.3%）  |
| シンガポール      | 6,265人泊（+77.1%）   |
| タ イ         | 5,803人泊（+38.3%）   |
| 計           | 147,888人泊（+44.3%） |

※県内宿泊施設抽出調査（回答225施設）、泊数は延べ宿泊数。観光、ビジネスなど目的は問わない。

※国（観光庁）の統計数値とは異なる。（国による調査は、暦年かつ10人未満の宿泊施設における宿泊数を無作為によるサンプル調査により算出）

### 誘客対象地域の動向

- 【韓 国】 東日本大震災直後に宿泊数は大きく落ち込んだが、スノーシーズンを中心に好調で、震災前の平成 22 年度の水準まで回復しつつある。
- 【台 湾】 湯沢地区へのスキー客が好調となり、宿泊数が増加した。
- 【中 国】 円安の継続による訪日ショッピング人気や、増便された新潟－ハルビン線（香港除く）を利用した団体ツアーが好調となり、宿泊数が増加した。
- 【香 港】 湯沢地区へのスキー客が好調となり、また、LCC の就航等による航空座席供給量の増加により、宿泊数が増加した。
- 【ロシア】 夏季チャーター便を使った新潟・ハバロフスク姉妹都市提携 50 周年記念事業等により、宿泊数が増加した。
- 【オーストラリア】 妙高地区、湯沢地区へのスキー客が好調となり、宿泊数が増加した。
- 【その他】 東南アジア（シンガポール、タイ）は、スノーシーズンの誘客が好調となり、宿泊数が増加した。

※調査結果の詳細は、県ホームページの以下のサイトでダウンロードできます。

<http://www.pref.niigata.lg.jp/kankoshinko/1356847884280.html>

#### 本件についてのお問い合わせ先

- 【観光入込客数】 交流企画課 大田、高木  
（直通）025-280-5253 （内線）2801
- 【外国人宿泊数】 観光振興課 古田、佐藤  
（直通）025-280-5955 （内線）2793